ご寄付ありがとうございました

福岡市社協がお預かりした寄付金は、寄付者のご希望に基づき、本会事業の推進等に大切に使わせていただきます。

寄付者（令和８年５月～令和８年８月）（五十音順）　※「寄付つき商品事業」覚書締結企業 様

個　人
上田　正人 様
宇都　泰隆 様
髙橋　哲郎 様

団　体	
株式会社あおやぎ　楠会館 様	日蓮宗　本興寺 様
株式会社あおやぎ　なでしこ会館 様	ひびしん同友会 様
株式会社QTnet 様 ※	ボートレース福岡 様
協同電源株式会社 様	NPO法人福岡地域音楽振興会 様
斉藤自動車 様	（このほか、匿名等で多くのご寄付をいただきました）



▲ひびしん同友会 様



※詳しくは、福岡市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

令和８年度

https://www.fukushihoken.co.jp
ふくしの保険　検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



商品パンフレットは**コチラ**から

（ふくしの保険ホームページ）

保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類＼プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金 入院中の手術	65,000円	
	手術保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）	5億円（限度額）	
年間保険料		350円	500円

＜重　要＞
- 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- 中途脱退による保険料の返金はありません。
- 中途でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ご加入は、お１人につきいずれかのプラン１口のみとなります。

ボランティア行事用保険
（傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険）

送迎サービス補償（傷害保険）

福祉サービス総合補償
（傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険（オプション））

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者　社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137　受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店　株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667　受付時間：平日の 9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

〈SJ25-09878 より抜粋〉

ご利用ください　本紙「ふくしのまち福岡」は、本会ホームページ（https://fukuoka-shakyo.or.jp）で公開しています。また、朗読 CD も配布しております。お気軽にお問合せください。

この広報紙は共同募金配分金及び賛助会費を主な財源として作成しております。

社協だより
ふくしのまち 福岡
2026年・秋号　NO.140

被災地支援の現場から

令和８年７月28日に、熊本県熊本地方を震源とする地震が発生し、広域にわたり甚大な被害を受けました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。



▲倒壊したブロック塀を片付ける様子

福岡市社協では、被災地の１日も早い復旧・復興を願い、被災地の社協が運営する災害ボランティアセンターへの職員派遣や、これから被災地で活動される方に向けた災害ボランティア講座、ボランティアバスの運行などを行ないました。

災害ボランティアセンター運営支援

福岡市社協では８月16日から熊本県内に職員を派遣しました。本会職員は、ボランティアの活動調整や活動時の注意事項を説明したり、現地調査をしたりと被災地社協をサポートしながら、災害ボランティアセンターの運営支援を行ないました。

災害ボランティアセンターの運営支援に携わる中で、「能登半島地震の際に支援してもらったから、今度は自分が力になりたい」と、地域を越えてボランティアに駆けつける方々に出会い、支える人の輪が広がっていることに感動しました。

また、被災された方からは「自分だけでは、片付けにどれだけ時間がかかるか分からなかったが、ボランティアのおかげで片付けが進み、生活を立て直す力が沸いてきた」との声も聞かれ、ボランティアの力が被災された方々の生活再建を支える大きな力となっていることを実感しました。



８月中旬から
氷川町へ派遣

社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会
〒810-0062　福岡市中央区荒戸3−3−39
福岡市市民福祉プラザ4階
URL　https://fukuoka-shakyo.or.jp
Eメール　sohmu@fukuoka-shakyo.or.jp
☎092-751-1121 FAX092-751-1509

災害ボランティア講座の開催（市との共催）

被災地の復旧・復興には息の長い支援活動が必要であり、多くのボランティアの力が支えになります。

被災地支援に関心のある方や災害ボランティア未経験の方等を対象に、災害ボランティア活動への理解を深めていただくための講座を８月12日に開催しました。夜間の開催でしたが、81名の方が会場・オンラインで参加してくださいました。



災害ボランティアバスの運行

８月20日から５回にわたり、福岡市民に参加を呼びかけ、バスを利用しての支援活動を行ないました。被害が大きかった熊本県宇城市で、延べ110名が活動に参加しました。

災害に備えた福岡市社協の取組み

住民と取り組む、平常時からの備え

福岡市社協では令和７年度から福岡市の委託を受け、避難行動要支援者(※)の円滑な避難支援につなげるため、各校区で個別避難計画作成ワークショップ（以下、WSという）を実施しています。WSには、自治協議会、校区社協、民生委員・児童委員等の地域住民が参加し、いざというときに備え、要支援者の状況に応じた計画の作成を進めています。

また、災害時の支援を円滑に行なうには、平常時から地域住民同士がつながりを持っておくことが欠かせません。

福岡市社協では、高齢者や障がいのある方を地域住民が見守る「ふれあいネットワーク活動」を校区社協とともに推進し、日頃から住民同士の顔の見える関係づくりの支援を行なっています。



▲個別避難計画作成ワークショップの様子

(※) 避難行動要支援者とは…
高齢者や障がいのある方など災害時に、自ら避難することが困難で円滑かつ迅速な避難のために、特に支援を要する人

災害ボランティアセンター設置・運営訓練



▲昨年度運営訓練で Vo 受付をしている様子

福岡市と福岡市社協は「福岡市災害ボランティアセンター設置に関する協定」を締結している大学と災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しています。身近な地域で災害が発生した場合にいち早く復旧・復興の支援につなげるため、昨年度は学校法人福岡工業大学（東区）、今年度は福岡大学（城南区）において、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行います。

今後も協定を締結した大学や、福岡市とともに災害に備えた訓練を実施していきます。

子育てのお手伝いをしてみませんか？
福岡ファミリー・サポート・センター 提供、両方(※)会員養成講習会の受講者募集！

子育てを応援する「提供会員」と、子育てを応援したり応援してもらったりする「両方会員」を対象とした養成講習会を開催します。(※) 両方会員とは・・・依頼会員と提供会員の両方を兼ねる会員

第４回講習会（11月開催）	第５回講習会（１月開催）
【日程】 令和８年11月12日(木)、20日(金)、25日(水) 10：00－15：00(12日は14：30まで)	【日程】 令和９年1月15日(金)、26日(火)、27日(水) 10：00－15：00(15日は14：30まで)
【会場】東市民センター(東区千早４-21-45)	【会場】市民福祉プラザ(中央区荒戸3-3-39)
【申込開始】10月1日(木) ～先着順	【申込開始】12月1日(火) ～先着順
【対象（各回共通）】 福岡市内在住で、心身ともに健康で自宅で安全に子どもを預かることができる方。各回定員40名。 託児も先着順（定員７名・要予約）にて受け付けています。詳細はお問い合わせください。	

【申し込み・お問い合わせ】
福岡ファミリー・サポート・センター(本部)まで
申込フォームもしくはお電話、FAXでお申し込みください。
TEL：092-736-1116　FAX：092-713-0778

申込フォームは
こちらから▶

出前講座のご紹介

校区・町内事業やふれあいサロン等、地域の皆さんが集まる様々な場所で開催します。

終活サポートセンター

“自分らしく、よりよく生きるための備え”について考えるきっかけとなるよう、出前講座を実施しています。

【テーマ】・「終活」のいろは
・エンディングノートの書き方
・終活カードゲーム　等
【時　間】60分程度(応相談)
【費　用】地域活動等での実施は無料

※原則として希望日の2ヵ月前までにお申し込みください。

【お問い合せ】
終活サポートセンター
TEL 092-406-0168
FAX 092-406-0169

チラシ・申込書はこちら！



▲出前講座の様子

成年後見推進センター

判断能力に不安を抱える方の権利と財産を守り、暮らしを支える「成年後見制度」についての講座です。

【テーマ】・成年後見制度の概要
・成年後見推進センターの業務
等
【時　間】60～90分(応相談)
【費　用】無料

※原則５名以上の団体が対象。
希望日の１ヵ月前までにお申し込みください。

【お問い合せ】
成年後見推進センター
TEL 092-753-6450
FAX 092-734-2010

チラシ・申込書はこちら！



▲出前講座の様子

注目の１冊

だれでも防災 決定版
避難が難しい人のための一冊
（鍵屋 一 監修／中央法規出版）

体の不自由な人、持病のある人、障がいのある人、高齢者といった避難が難しい人やその家族に向けて、災害時の避難や移動、避難生活、災害への備え、生活再建等、誰もが安心して災害に備えるために必要な対策や支援を当事者と支援者双方の視点から紹介します。



【お問い合せ】福祉図書・情報室　TEL 092-731-2946